

飲食店営業許可についての基本事項

食品営業に係る許可と届出の区分

区分	業種例	施設基準	許可期間	備考
営業許可業種	・飲食店の営業、 ・菓子の製造業、 ・そうざいの製造業など	施設が必要	5 年～8 年	固定店舗 <u>キッチンカー</u> 短期・臨時営業 露店（屋台）
営業届出業種	・包装された食肉・魚介類の販売 ・弁当の販売 ・冷蔵又は冷凍保存の包装食品の販売	無し	無し 廃業の場合は廃止届出を要す	
不要業種	・常温保存の包装食品の販売 ・農業及び水産業など	無し		

飲食店営業許可の分類（４種類に分類される）

区分	施設	許可期間	備考
固定店舗による営業	固定店舗 （喫茶店も含む）	5 年～8 年	調理を伴う営業 （飲料品を容器に注いで提供する場合も含む）
<u>自動車による営業</u>	<u>キッチンカー（県内一円移動可能）</u>	<u>5 年</u>	<u>自動車内で調理が行われること</u> <u>（車外に立って調理する場合は露店営業に該当する）</u>
短期又は臨時の営業	テントやブースなど簡易な設備 解体の出来る簡易な固定店舗	・短期 3 カ月以内 ・臨時 1 カ月以内(施設を解体すると許可が執行される) 廃業の場合は廃止届出を要す	臨時的簡易的な調理に限られる
露店営業	出店の都度テントなど簡易な施設を設け営業するもの(県内一円の移動可能)	5 年	臨時的な調理に限られ、1 施設 1 品目に限定される

キッチンカーによる営業の許可の流れ（愛知県内）

※愛知県保健医療局の「飲食店営業許可等に関する基礎知識について」を参照

事前相談（平面図、側面図が必要）

- 相談・申請は、営業を行う者が施設を通常保管する場所を管轄する保健所 へ
（保管場所が県外の場合は、主な営業場所を管轄する保健所）



申請（遅くとも開店 10 日前までに提出を要す）

- 申請時に必要な書類等（詳細は保健所への確認を要す）
 - ・食品営業許可申請書・営業届（新規・継続）
 - ・施設の構造及び設備を示す図面（平面図、側面図）
 - ・登記事項証明書（法人のみ）（提示のみで可）
 - ・手数料
 - ・食品衛生責任者の資格を証する書類（提示のみで可）
 - ・車検証 等



施設調査（施設基準 に適合するか確認がなされる）

- 保健所でキッチンカーを確認（申請時にキッチンカーで乗り入れれば、そのまま施設調査を受けることが可能となる。）



許可証の交付

- 県内（名古屋市、豊橋市、岡崎市、一宮市及び豊田市含む）については
同一許可で乗り入れ可能となる